

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成24年10月18日(2012.10.18)

【公表番号】特表2012-501958(P2012-501958A)

【公表日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-004

【出願番号】特願2011-526992(P2011-526992)

【国際特許分類】

C 01 B 33/151 (2006.01)

【F I】

C 01 B 33/151

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月3日(2012.9.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

非球状の及びシリカを含む粒子であって：それぞれが不規則に配向し、細長く、環状であり、及び／又は塊状である複数の分枝；前記各分枝に存在する複数の細孔；前記粒子の合成の間に添加される添加物によって調整可能である細孔容積；及び約2～約50、000の範囲にわたる細孔内径を含む粒子。

【請求項2】

請求項1に記載の粒子を合成する方法であって：

(a) 混合物を形成するために、ケイ酸水溶液と酸性ヒール(h e e l)溶液を反応容器中で随意に可変的な速度であってよい定常的又は間歇的な攪拌により混合すること；

(b) 制御された速度で、含シリカ粒子の沈殿を誘導するためにより低いpHからより高いpHへのpH変化を混合物に引き起こす添加物を混合物中に添加すること；

(c) 隨意に、金属の塩を含む溶液を混合物に誘導すること；及び

(d) 隨意に、前記細孔の外部に配置された外表面の少なくとも一部を修正すること、及び／又は細孔の内部に配置された内表面の少なくとも一部を修正することを含む方法。